

海外派遣研修行程及び研修概要

11月 9日（水曜日）6日目：アプカラーナ、マリंगा		
時 間	行 程	研 修 内 容
8:00	ASEMA 集合	<p>ホームステイ中、各家庭で朝食をとり、ホストファミリーが ASEMA まで送迎を行う。全員集合すると1日の行程が始まる。</p>
9:00	アプカラーナ農業高校 到着	<p>1953年創立の学校で農業コース（農業・畜産）と環境コースからなり、生徒数は425名。そのうち120名は寮生活をおこなっており、その寮は、校内で飼育・栽培しているもので自給自足である。</p>
12:00	昼食	<p>昨日の交流会のおかげで、生徒同士コミュニケーションをとりながら、各農場実習の見学や体験実習を行った。昼食は食堂でフェジンを共に頂き、お互いに有意義で楽しい時間を過ごした。</p>
		
<p>昼食後ピロティーにて</p>		
 		
<p>Tシャツ交換 農業について語っています</p>		
16:00	アプカラーナ農業高校 出発	<p>まだまだ時間がほしかったが、表敬訪問先へ出発</p>
16:30	アプカラーナ市長表敬訪問	<p>やや緊張しながらの表敬訪問であったが、無事に任務を務めた。</p>
18:00	ASEMA 着 解散	<p>各ホストファミリー先へ。ホストファミリーの方々とフィッシングやショッピングなど、たくさんの思い出を作っているようである。</p>

海外派遣研修行程及び研修概要

11月10日（木曜日）7日目：マリंगा		
時 間	行 程	研 修 内 容
8:45 9:00	マリंगा教会 集合 マリंगा市長表敬訪問	<p>集合後、徒歩でマリंगा市役所へ移動。 市長よりマリंगा市の歴史や街づくりのコンセプトなどの説明を受けた。紳士的な市長に感激する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 市長室での集合写真 市長と握手する谷口君 </div>
10:00 12:00	セズマール大学 視察 昼食	<p>市役所を後にし、1990年創立、生徒数約3万人のセズマール大学へ向かった。副学長より VTR を交えた学校説明を受け、校内施設（動物病院・動物学部の教室・資料館等）の見学を行い、昼食は校内の食堂で頂いた。わざわざ私たちのために寿司のバイキングまで用意をしてくれた。</p> <p>昼食後は約5万 ha の広い農場と動物バイオ実験施設の見学を行った。ここではコブ牛に触ったり、乗馬や子ヤギの哺乳などもさせてもらった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 美しいコブ牛に触れる平川君 乗馬を楽しむ國戸君 </div>
16:00	ASEMA 着 文教日本語学校 視察	<p>大学の農場を後にし、ASEMA の施設内にある文教日本語学校を視察。子供達との交流の中で、「何が一番ほしいですか」の質問に、「日本で勉強できる機会がほしい」との答え。心が締め付けられる思いだった。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>
17:30	解散	日本語学校の方々と

海外派遣研修行程及び研修概要

11月11日（金曜日）8日目：マリンガ		
時 間	行 程	研 修 内 容
8:45	ASEMA 集合 日本庭園見学	2008年の移民100周年（日本100年祭）の時にマリンガ市からプレゼントされた日本庭園を見学。10haの広大な庭園は姉妹都市である加古川市の協力により作られているため、加古の庭と呼ばれている。
12:00	昼食	<p>庭園を後にし、午後から視察を行う駒込農場へ向けて移動。途中、レストランで昼食をとる。メニューはブラジルの郷土料理「フェジョン」とステーキ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>郷土料理「フェジョン」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ステーキ最高！</p> </div> </div>
14:00	駒込農場 視察	<p>どこまでも続くトウモロコシ畑。見たこともない大型トラクター。ゆっくりと過ぎていく時間。何もかもが衝撃的であった。ここでは、コブ牛のゼブーをはじめとし、ジル・ブラウンスイス・ホルスタイン・ジャージなど様々な品種を飼養しており、これらの掛け合わせ交配による品種改良に努めていた。見学後は自宅へ招かれ、ティータイムを楽しんだ。ここで頂いたパステルの味は一生忘れられないものとなった。</p> <div style="text-align: center;">  <p>どこまでも続くトウモロコシ畑</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>駒込さん（左）と一緒に</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>身長とタイヤの直径が……</p> </div> </div>
17:30	ASEMA 解散	

海外派遣研修行程及び研修概要

11月12日（土曜日）9日目：マリンガ

時 間	行 程	研 修 内 容
8:45	ASEMA 集合	<p>今日も晴れで暑い。大豆栽培をされている方がそろそろ雨がほしいとこぼしていた。</p> <p>従業員2万2千人。28万haのサトウキビ畑を有し、1日あたり砂糖700ト、エタノール25万リットルを生産する巨大な工場である。見学中、工場内で使用する電力を自家発電（サトウキビの絞りかすを用いた火力発電システム）していることを目の当たりにし、エネルギー資源の考え方とその取り組みには感心した。できたてのエタノールを手にかけてたり、製造工程ごとの砂糖を味見したりと五感で学ぶことができた。また、昼食は工場内の社員食堂で頂いた。</p>
10:30	エタノール工場 視察	
12:00	昼食	
15:00	日本庭園 植樹	<p>急遽のことであったが、昨日、日本庭園を見学した際に、「記念植樹ができれば」などと話していたら実現することになった。ASEMAの役員の方々やホストファミリーのみなさんが出席し、ブラジルの国木である「イッペイ」を植樹した。</p>
16:30	ASEMA 解散	<p>お世話になったホストファミリーの方々と最後の夜を楽しむ。過去にあまり例のない5泊6日のホームステイであったが、本当の家族のように心温まる接し方をして頂き、感謝の念が絶えない。このご縁を大切にしたい。</p>
20:00	お別れパーティー	



エタノール工場



工場の方々と



記念すべき第1回の植樹



海外派遣研修行程及び研修概要

11月13日（日曜日）10日目：クリチーバ

時 間	行 程	研 修 内 容
<p>7:30</p> <p>9:30</p> <p>14:30</p>	<p>引率者滞在ホテル 集合</p> <p>出発</p> <p>ハリマ化成 視察</p>	<p>本日はパラナ州の州都であるクリチーバへ移動。途中、ポントグロッサにあるハリマ化成の視察を行う。しかし、バスのエンジンがかからない。約2時間の足止め。</p> <p>朝のトラブルが尾を引き、昼食は車中でマクドナルドとなる。これが意外と好評で日本との微妙な味の違いを楽しんだ。ここハリマ化成（ハリマ・ド・ブラジル）は兵庫県企業のブラジル進出第1号だそうで、主にロジンの生産を手がけている。到着がかなり遅れたにもかかわらず、快く迎えて頂いた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">ハリマ化成にて 説明を熱心に聞く研修生</p>
<p>19:00</p>	<p>夕食交流会</p>	<p>日伯文化後援協会の学生達と夕食交流会を楽しむ。やはり同世代同志はすぐに会話も弾み、互いの国のことや将来のことなど多くを語り合っていた。食事と会話を楽しんだ後は一緒にダンスを楽しんだ。短い時間であったが有意義な時間を過ごすことができた。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">盛り上がりを見せたダンス。最後はプレゼント交換をしました</p>